Japan Documents

KA2024-02 / December 2024

好評発売中・継続ご注文承ります!!

◆日本研究の幅広い分野に焦点を当てたハンドブックシリーズ

日本研究ハンドブックシリーズ
Japan Documents Handbooks Series

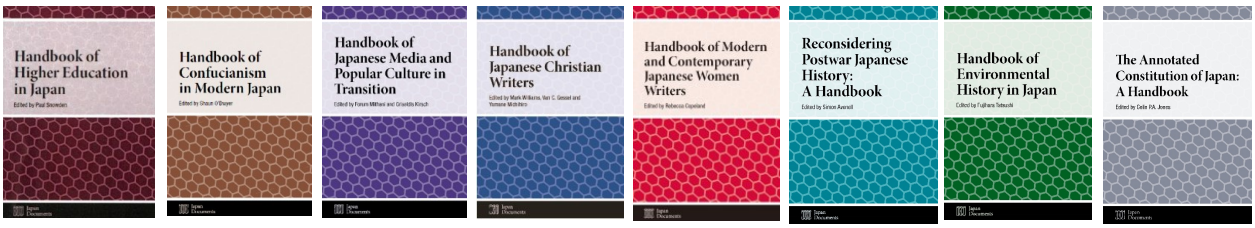
人文科学・社会科学分野における日本研究を英語で世界中に発信

人文社会科学分野における日本研究を英語で世界に発信することを目的にスタートした Japan Documents Handbook Series は、日本人の研究者による編集や寄稿を重要な方針のひとつとしています。我が国を代表する研究者はもとより、若い研究者の方々や実務家などの幅広い層の研究者が参加していることが特徴となります。また、国内外で日本に関する研究に従事されている外国人研究者の方々にも積極的に関与していただいております。

本シリーズのタイトルは、学術上の様々な分野における「日本研究」に焦点を当て、世界中の学術市場に向け、東京から英語で出版いたします。特に人文科学と社会科学分野を中心に、年平均 6 タイトルの刊行を予定しており、各巻にはトピックのさまざまな側面について新しく書かれた 8,000 語程度の査読を受けた論文を平均 20 本収録し、研究者や学生の役に立つ最新の情報を集めたハンドブックを提供して参ります。

2021 年のシリーズ刊行開始から順調に刊行を重ね、最新の「日本における市民社会ハンドブック」にて 15 巻目となりました。日本発の学術研究成果をぜひ貴館の蔵書に加えていただき、多くの研究者や学生の研究と学習にご活用いただければ幸いです。

The Japan Documents Publishing Handbook Series focuses on the broad field of Japanese Studies, aimed at the worldwide English language scholarly market, published in Tokyo in English. The aim is to publish an average of six such peer-reviewed volumes per annum. Each Handbook will contain an average of 20 newly written contributions on various aspects of the topic, which together will comprise an up-to-date survey of use to scholars and students. The focus will be on Humanities and Social Sciences. Each Handbook will be published in print and digital editions simultaneously, both in Japan and in North America and Europe.



詳細お問い合わせは弊社までお申し付けください

日本総代理店 極東書店

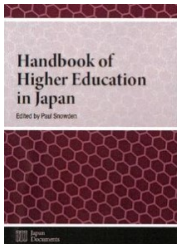
FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル 03(3265)7531 FAX (3556)3761
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル 075(353)2093 FAX (353)2096
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル 092(751)6956 FAX (741)0821

URL:https://www.kyokuto-bk.co.jp E-mail:info@kyokuto-bk.co.jp

【Japan Documents Handbooks Series：タイトルご案内】

＜既刊：好評発売中!!＞

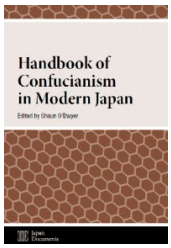


◆日本の高等教育に関する 25 の論考を集めたハンドブック
P.スノードン編　日本の高等教育ハンドブック

Snowden, Paul (ed.),
Handbook of Higher Education in Japan. (Japan Documents Handbooks Series) 446 pp.
2021 (Japan Documents, JA) <001-17947>
ISBN 978-4-909286-00-0　　hard ¥28,875.- (税込)

Japan Documents のハンドブックシリーズ第 1 作目となる本書は、日本の高等教育の成り立ちと経緯、そして今後の展望を 25 章からなる論文で紹介していきます。執筆陣は、教育学界の権威から、注目の中堅・若手の研究者まで多彩に取り揃え、多様なテーマについて最新の知識と情報を提供します。各章では、「国公立」と「私立」でそれぞれの施策の違いに注目しつつ、国際化、学生招致、学部の流動性などの重要項目について論じています。全編において豊富な参考文献を駆使していますが、従来の概観に倣う部分と、新奇でやや挑発的な意見や提言が盛り込まれている部分とがあり、それが本書の魅力となっています。

日本の高等教育についての格好の入門書であり、教育学だけでなく、日本に興味のある研究者にとっても、簡潔な情報を提供してくれる良質のハンドブックです。



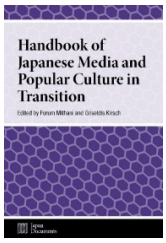
◆近現代日本の儒教に関する 13 の論考を集めたハンドブック
S.オドワイヤー編　近現代日本の儒教ハンドブック

O'Dwyer, Shaun (ed.),
Handbook of Confucianism in Modern Japan. (Japan Documents Handbooks Series) 300 pp.
2022 (Japan Documents, JA) <100-5825>
ISBN 978-4-909286-08-6　　hard ¥28,875.- (税込)

儒教の近現代の系譜学への主流派の評価には、中国中心主義的なバイアスが存在しています。それは戦後期の政治哲学者・道徳哲学者・思想史家によって近現代日本の儒教が無視されていることに起因しています。

本書は 19 世紀半ばから 21 世紀までの近現代日本の儒教をカバーした論文集です。本書に収録されている論考は、近代化・帝国主義的拡大・1945 年以降の自由民主主義的政体としての再構成といった日本の重要な段階における、儒教思想を再構築した改革者・教育者・哲学者の思想的・イデオロギー的傾向などを考察しています。また、その著作が日本国外にはほとんど知られておらず、日本国内でかろうじて記憶されているような近現代の儒教思想家・改革者の入門書としても有用な 1 冊です。

本書を宗教学、儒教、近現代日本に関心を持つ研究者・研究室にお薦めいたします。



◆日本のメディアと大衆文化を多様なジャンルから読み解くハンドブック
F. Mithani、G.キルシュ編　転換期の日本のメディアと大衆文化ハンドブック

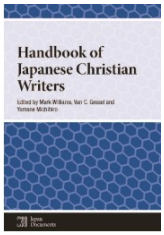
Mithani, Forum / Kirsch, Griseldis (eds.),
Handbook of Japanese Media and Popular Culture in Transition.
(Japan Documents Handbooks Series) 2022 (Japan Documents, JA) <251-39201>
ISBN 978-4-909286-04-8　　hard ¥28,875.- (税込)

本書は大衆メディアの現象への新しい研究と視点、及びこれまであまり研究されてこなかったテクストにスポットライトを当てる論考を集めたハンドブックです。「歴史の再想像」「転換と異文化間のフロー」「フランチャイズとフォーマット」「ジェンダーとメディア」「オーディエンスとユーザー」の全 5 部で構成されており、現代の映画やテレビ、戦後の映画、広告、大衆小説、男性誌、漫画やアニメ、カラオケやデジタルメディアなど多様な文化的ジャンルを論じています。

歴史の政治化、信頼性と表現、アイデンティティの構築、トラウマと社会不信、交差性と（トランス）ナショナリズムといった、現代日本社会にとって重要な問題を考察した本書を、日本研究、メディア、カルチュラル・スタディーズ、大衆文化に関心を持つ研究者・研究室にお薦めいたします。

◆遠藤周作ら日本のキリスト教作家に関する 17 の論考を収録

M.ウィリアムズ、V.ゲッセル、山根道公編　日本のキリスト教作家ハンドブック



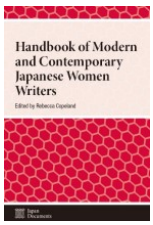
Williams, Mark / Gessel, Van / Yamane, Michihiro (eds.),
Handbook of Japanese Christian Writers. (Japan Documents Handbooks Series)
2022 (Japan Documents, JA) <251-39202>
ISBN 978-4-909286-10-9　　hard ¥28,875.- (税込)

日本におけるキリスト教への改宗は 150 年かけて人口のわずか 1%ほどにとどまっています。一方で洗礼を受けた、あるいはキリスト教の教えに大いに影響を受けた作家の割合は、それよりはるかに高いと言えます。

本書は北村透谷、島崎藤村、有島武郎、芥川龍之介、八木重吉、堀辰雄、永井隆、太宰治、椎名麟三、島尾敏雄、安岡章太郎、三浦綾子、遠藤周作、小川国夫、加賀乙彦、曽野綾子、高橋たか子といったキリスト教の教えに影響を受けた作家・小説家に関する論考を集めたハンドブックです。各論考は、こうした作家たちのキリスト教の教えに影響を受けた著作に用いられたテーマや比喩を考察しています。

◆19 世紀末から現代までの日本の女性作家を包括的に概観した

R.コープランド編　近現代日本の女性作家ハンドブック



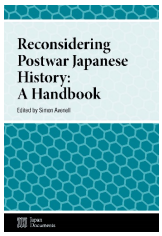
Copeland, Rebecca (ed.),
Handbook of Modern and Contemporary Japanese Women Writers.
(Japan Documents Handbooks Series) 2022 (Japan Documents, JA) <100-5884>
ISBN 978-4-909286-16-1　　hard ¥28,875.- (税込)

本書は 19 世紀末から 21 世紀初頭までの日本の女性作家に関する包括的概観を提供するハンドブックです。北米、欧州、日本、オーストラリアの研究者による 24 の論考から成る本書は、共通のテーマ、比喩、ジャンルで大まかにまとまった近現代の女性作家による著作を紹介し分析しています。

樋口一葉や与謝野晶子から、野上弥生子、吉屋信子、佐多稲子、林芙美子、尾崎翠、円地文子、倉橋由美子、大庭みな子、高橋たか子、津島佑子、林真理子、吉本ばなな、湊かなえ、村田沙耶香、金原ひとみなど、近現代日本文学史を彩った女性作家たちを考察した論考を収録しています。

◆激動の戦後に対する新たな理解を提供するハンドブックが刊行

S.アヴェネル編　戦後日本史再考ーハンドブック



Avenell, Simon (ed.),
Reconsidering Postwar Japanese History: A Handbook.
(Japan Documents Handbooks Series) 2023 (Japan Documents, JA) <100-5885>
ISBN 978-4-909286-20-8　　hard ¥28,875.- (税込)

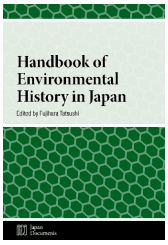
1945 年の敗戦の後、日本は歴史的な政治・経済・社会的転換を経験しました。本書は日本現代史におけるこの激動の時代の理解を拡張し、強化するハンドブックです。新たな理論的問題を提起し、この時代へのフレッシュな実証的視点を提供しています。

第 1 部「戦後の起源」、第 2 部「政治的戦後」、第 3 部「戦後の文化と社会」、第 4 部「トランスナショナルな戦後」、第 5 部「アジアと世界における日本の戦後」、第 6 部「戦後時代の定義・説明・歴史化・年表化」の全 6 部から構成され、20 の論考が収録されています。

本書を歴史学、日本史、戦後史に関心をもつ研究者・研究室に必備のハンドブックとしてお薦めいたします。

◆日本の環境史を考察する 16 の論考を収録したハンドブックが刊行

藤原辰史編　日本の環境史ハンドブック



Fujihara, Tatsushi (ed.),
Handbook of Environmental History in Japan. (Japan Documents Handbooks Series)
2023 (Japan Documents, JA) <100-5887>
ISBN 978-4-909286-14-7　　hard ¥28,875.- (税込)

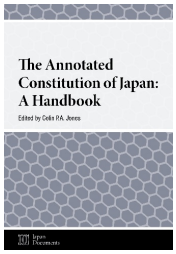
日本は火山や地震、台風に悩まされながらも、あらゆる種類の農業や林業に適した気候に恵まれた土地であると言えます。また、海流がぶつかる位置にあり、豊富な海洋資源をもたらす地でもあります。日本はわずか数十年で、産業社会以前の農業社会から世界有数の経済大国に移行しましたが、一方で水や大気、土地を汚染し、多くの人々に苦難をもたらしました。また過去には、近隣諸国を植民地化し、戦争や破壊を引き起こし、そして歴史上初めて、核による荒廃を経験した国でもあります。

本書は日本の環境史を批判的に考察するハンドブックです。第 1 部「環境史のトポロジー」、第 2 部「汚染事故/災害」、第 3 部「自然と人間の間」、第 4 部「海、湖、沿岸」、第 5 部「森林」の全 5 部より構成されています。

本書を歴史学、日本史、環境史に関心をもつ研究者・研究室に必備のハンドブックとしてお薦めいたします。

◆日本国憲法への注釈及びその解釈や理論を網羅したハンドブック

C.P.A.ジョーンズ編　注釈付き日本国憲法ーハンドブック



Jones, Colin P. A. (ed.),
The Annotated Constitution of Japan: A Handbook. (Japan Documents Handbooks Series)
2023 (Japan Documents, JA) <100-5886>
ISBN 978-4-909286-18-5　　hard ¥28,875.- (税込)

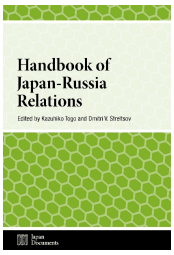
1946 年に公布され 1947 年に施行された日本国憲法は、これまで多くの研究者によって研究されてきました。また、今日では憲法改正に関する議論が盛んにおこなわれており、社会や政治に大きな影響を与えています。

本書は日本国憲法全体に英語でアクセスを可能にした初めてのハンドブックです。本書はいかに憲法が制定されたかということについての歴史的・コンテクスト的概観や、テクストの意味、解釈の論争、学術理論、主要判例といった全 103 条の説明で構成されています。また本書では日本国憲法の英語版と日本語版の間の多くの捉えにくい差異を指摘しています。

本書を法学、日本の法制度、憲法に関心を持つ研究室・研究者にお勧めいたします。

◆日本とロシアの複雑な関係とその歴史を考察するハンドブック

東郷和彦、D.V.ストレルツォフ編　日露関係ハンドブック



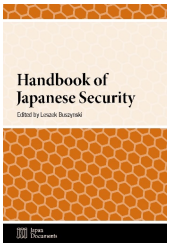
Togo, Kazuhiko / Streltsov, Dmitri V. (eds.),
Handbook of Japan-Russia Relations. (Japan Documents Handbooks Series) 400 pp.
2023 (Japan Documents, JA) <100-6351>
ISBN 978-4-909286-34-5　　hard ¥28,875 (税込)

日本とロシアの間の公式な関係の歴史は 150 年ほどにすぎませんが、非公式なものも含めればその二倍もの長さをさかのぼることができます。しかし日本とロシア両国にとって、二つの国の関係は外交政策の重要な要素となるものではなく、両国の外交戦略にとって必須、あるいは本質的に重要なものではありませんでした。また、日本とロシアは敵であり、ライバルであり、競争相手であったことがほとんどだったことも注目すべき点です。両者にとって、二国間の関係の重要性は多くの場合においてそれらの地理的近接性によって決められていました。この地理的に運命づけられた関係性は「遠い隣人」として特徴づけられます。同時に、特定の歴史的局面では、この近隣性がそんなに「離れていなかった」のです。両国が経済的領域において関係をなんとか確立しようとする一方で、ツーリズムや文化的・科学的・教育的なつながりは盛んに発展していました。こうした 300 年間の日本とロシアの関係の複雑性は考察に値します。

本書はこの関係性の本質的な要素を見落とさないように、この 3 世紀にわたる日本とロシアの関係を分析したハンドブックです。第 1 部「戦争と平和ー外交関係と安全保障」、第 2 部「領土」、第 3 部「経済とエネルギー」、第 4 部「災害に関する協力」、第 5 部「文化」、第 6 部「他者の知覚」、第 7 部「国際関係と外交ー米国と中国の役割」の全 7 部・20 の論考より構成されています。本書を日本研究、国際関係、日露関係、日露関係史に関心を持つ方にお勧めいたします。

◆関心高まる日本の安全保障に関するハンドブックが刊行!!

L.ブシンスキ編　日本の安全保障ハンドブック



A Buszynski, Leszek (ed.), Handbook of Japanese Security.
(Japan Documents Handbooks Series) 419 pp.
2023 (Japan Documents, JA) <708-783>
ISBN 978-4-909286-56-7　　hard ¥28,875 (税込)

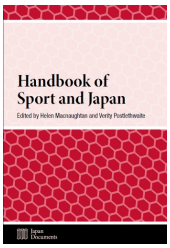
日本は西太平洋だけでなく、より広範なインド太平洋においても重要な位置を占めるようになりました。その一方で日本は、国内政治を変え、平和憲法の妥当性に関する議論を引き起こしている困難な安全保障環境と特定の脅威に直面しています。北朝鮮の核兵器やミサイルのテスト、南シナ海等における中国の圧力、そして台湾をめぐる中国の好戦的態度などは、日本人に不安定性と紛争という懸念をもたらしています。ロシアのウクライナ侵攻は日本に、中国も同様に武力を行使するかもしれないという警告となったのです。

本書は国内外の専門家によって記された、日本の安全保障に関する 21 の論考を収録したハンドブックです。平和憲法、自衛隊や海上自衛隊、サイバーセキュリティ、アメリカとの同盟、インドやオーストラリアとの関係等について論じています。

本書を日本研究、日本政治、アジア政治、国際政治、安全保障問題に関心を持つ方にお勧めいたします。

◆日本におけるスポーツに関する研究を網羅する新たなハンドブックが刊行!!

H.マクノートン、V.ポスルスウェイト編　スポーツと日本ハンドブック



Macnaughtan, Helen / Postlethwaite, Verity (eds.),
Handbook of Sport and Japan. (Japan Documents Handbooks Series)　272 pp.
2024 (Japan Documents, JA) <708-845>
ISBN 978-4-909286-22-2　　hard ¥28,875 (税込)

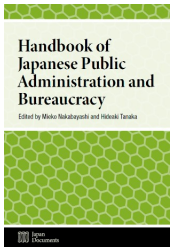
本書は国家というものをさらに詳細に考察するためにスポーツを利用したい研究者にとって価値あるハンドブックで、定評ある研究と新しい研究の両方を収録しています。各章はスポーツに参加することでどのように感じ、また参加している人は他人からどのように見えるのかを示しています。また、日本人アスリートやチームの成果に焦点を当てる一方で、いかにスポーツの経験が経済、外交、メディア、文化、人口、ジェンダー、エスニシティ、アイデンティティと相互作用しているかについても考察しています。

さらに、明治時代から今日までの日本の長い歴史とスポーツとの関係への洞察も提供しており、戦前の工業化や帝国建設、戦後の好景気、東日本大震災、近年の COVID-19 のパンデミックといった日本史における主要な出来事において、スポーツとの関わりによりどのような結論が浮き彫りにされるのか、という重要な問いをなげかけています。

本書は第 1 部「日本における様々なスポーツの歴史的発展」、第 2 部「日本における国家、社会、スポーツの経験の諸要素の間の関係性」の部から構成されています。各論考は日本における野球、ラグビー、ゴルフ、バスケットボール、バレーボール、サッカーから、プロレス、サーフィン、フィギュアスケートまでの多様なスポーツや、1940 年・1964 年・2020 年のオリンピック、スポーツとジェンダー問題など様々な問題を扱っています。

◆日本の行政と官僚制を包括的に網羅したハンドブック

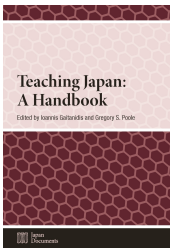
中林美恵子、田中秀明編　日本の行政と官僚制ハンドブック



Nakabayashi, Mieko / Tanaka, Hideaki (eds.),
Handbook of Japanese Public Administration and Bureaucracy.
(Japan Documents Handbooks Series) 2024:5 (Japan Documents, JA) <708-739>
ISBN 978-4-909286-24-6　　hard ¥28,875 (税込)

本書は日本の国家レベルでの行政と官僚制、及び行政の意思決定・成果への国政の影響に焦点を当てたハンドブックです。日本の政治と官公庁の関係性の詳細な分析と描写も提供しています。日本政府は比較的中央集権化されているので、その国家レベルの行政の理解は日本の官僚制の本質を理解するのに不可欠です。

本書は第 1 部「日本の官僚制の歴史」、第 2 部「法と規則/規制の基礎となるシステム」、第 3 部「政治と立法過程の間の関係性」、第 4 部「実際の官僚制－各省庁の最新の事例と諸問題」より構成されています。日本における政治とガバナンスに関する研究に重要な貢献を果たし、この分野の研究と教育両方における研究者にとっての重要タイトルとなる本書を、政治学、日本政治、行政、日本の官僚制などに関心を持つ研究者・研究室、図書館にお勧めいたします。



◆日本について教える方法を考察したハンドブックが刊行!!

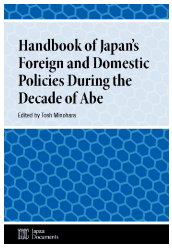
I.ガイタニディス、G.S.プール編　日本について教える－ハンドブック

Gaitanidis, Ioannis / Poole, Gregory S. (eds.), Teaching Japan: A Handbook.
(Japan Documents Handbooks Series) 2024:6 (Japan Documents, JA) <251-48264>
ISBN 978-4-909286-46-8　　hard ¥28,875 (税込)

本書は大学生の授業における教授法のアイデアと事例を提供することを狙いとしたハンドブックです。日本に関する授業の事例を取り上げた 17 の論考を収録しており、「日本」「日本人・日本語」「日本社会」といった概念を脱構築することを目指した教授法を紹介しています。

本書は第 1 部「獲得した知識について考察することで批判する」、第 2 部「(自己及び他者と)比較することで批判する」、第 3 部「創造することで批判する」、第 4 部「カリキュラム構築を通じて批判する」の全 4 部より構成されています。

本書を教育学、日本研究に関心を持つ研究者にお勧めいたします。



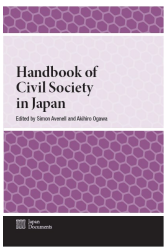
◆2010 年代の安倍政権の外交・国内政策を考察したハンドブック

簑原俊洋編　安倍政権の 10 年間における日本の外交・国内政策ハンドブック

Minohara, Tosh (ed.), Handbook of Japan's Foreign and Domestic Policies
during the Decade of Abes. (Japan Documents Handbooks Series)
2024:9 (Japan Documents, JA) <708-785>
ISBN 978-4-909286-32-1　　hard ¥28,875 (税込)

故安倍晋三氏以上に、近年の日本の政治的景観を支配した指導者はいません。これを前提として、本書の主な目的は 2010 年代という、安倍氏が内閣総理大臣であった期間と大いに重なる 10 年間における日本の外交・国内政策を考察・評価することです。しかしながら本書は、単なる安倍氏のリーダーシップ研究以上のものであり、学際的アプローチを包含することで外交史・政治史の伝統的展望を超えた試みとなっています。従って本書には歴史家や政治学者だけでなく、社会学者、経済学者、法曹、ジャーナリスト、外交の実務家なども寄稿しています。この多様性が、日本がこの 10 年で直面した多くの課題とその対処を明らかにし、広範なトピックやテーマを考察することを可能にします。加えて、17 の事例研究としても活用することができ、強力かつ論争の的となる安倍政権の前例のない政治的安定性によって特徴づけられるこの 10 年間において、日本に何が起きたのかを説明する実証的・分析的発見を提供します。

＜最新刊：2024 年 11 月刊行　好評発売中!!＞



◆日本の市民社会を解説したハンドブックが刊行

S.アヴェネル、小川晃弘編　日本における市民社会ハンドブック

Avenell, Simon / Ogawa, Akihiro (eds.), Handbook of Civil Society in Japan.
(Japan Documents Handbooks Series) 2024:11 (Japan Documents, JA) <736-906>
ISBN 978-4-909286-60-4　　hard ¥28,875 (税込)

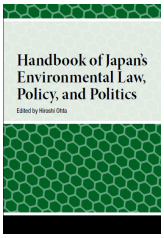
日本における市民社会は、様々な社会的・政治的・経済的目的を追求する多様なアクターをもつ、大規模で多面的な領域です。この領域は戦後時代、特にボランティアと非営利活動が政治及び大衆の注目を浴びた 1990 年代に、変化の大きな波を経験してきました。

本ハンドブックは日本の市民社会における包括的で最新の分析を提供するものであり、19 の論考が収録されています。日本の市民社会の歴史とは何か、そしてそれは近年どのように進化したのか？誰が主要な参加者であり、その目的は何なのか？いかに国際的アクター及び状況が日本における市民社会に影響を与えたのか？更に広く見て、日本の市民社会における近年の発展は民主主義の条件、国家社会関係、公共圏についてなにを語るのか？どのように日本の市民社会は将来発展していくのか？本書に寄せられた論考は、これらの問題について直近のフィールドワークや利用可能なデータに基づき革新的視点を提供しています。

本書は制度、正義、トランスナショナリズムという 3 つの部門から成り立っており、NPO やボランティア、慈善、ニューメディア、ジェンダー、平和主義、原子力、領土政策、国際協力やトランスナショナルな連帯などのトピックについて考察しています。

本書を日本研究、日本政治、日本社会、日本の市民社会に関心を持つ研究者・研究室にお勧めいたします。

＜最新刊：2024 年 12 月刊行予定　予約注文承り中!!＞

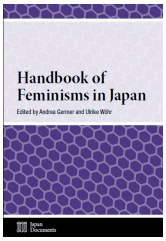


◆日本の環境問題を知るための重要タイトルが刊行
太田宏編　日本の環境法・政策・政治ハンドブック
Ohta, Hiroshi (ed.), Handbook of Japan's Environmental Law, Policy, and Politics.
(Japan Documents Handbooks Series) 2024:12 (Japan Documents, JA) <718-756>
ISBN 978-4-909286-36-9　　hard ¥28,875 (税込)

本書は日本の環境法・政策・政治の現状を解説するハンドブックです。本書内で考察されているエコロジカルな難問の範囲は広範で、自然及び人工のエコシステム、天然資源、無機物に関する問題を網羅しています。第一部「環境と開発、環境外交、環境ガバナンス」では SDGs や ODA、NGO、第二部「自然環境政策・資源管理」では生物多様性や森林政策、漁業管理などを扱っています。第三部「大気環境政策」では大気汚染や成層圏オゾンの減少などを、第四部「原子力安全政策、災害管理、産業廃棄物管理」では 3.11 後の原子力の安全性規制の問題等を論じています。第五部「エネルギー移行、サブナショナルな環境政策、外交」では日本のエネルギー移行や地方政府の役割などを取り上げています。

本書を日本の環境問題、環境政治、環境法に関心を持つ研究者・研究室に必備の一冊としてお勧めいたします。

＜最新刊：2025 年 1 月刊行予定　予約注文承り中!!＞



◆日本のフェミニズムとその発展を概観するハンドブック
A.ゲルマー、U.ヴェール編　日本におけるフェミニズム・ハンドブック
Germer, Andrea / Wöhr, Ulrike (eds.), Handbook of Feminisms in Japan.
(Japan Documents Handbooks Series) 2025:1 (Japan Documents, JA) <723-1025>
ISBN 978-4-909286-12-3　　hard ¥28,875 (税込)

本書は日本という非西洋のコンテクストにおける広範なフェミニズムへの幅広くアクセスしやすい入門書となるハンドブックです。本書は便利な比較の枠組みを用いて、世界中のフェミニズムのトランスナショナル及び国際的な視点を前進させることを目的としています。また、他国におけるフェミニズムと対応するディスコース、理論的位置、フェミニストの活動や介入の領域を定義しています。各章はラディカルなフェミニズム、母性主義、アナーキズム、文学、宗教、ポルノグラフィといったトピックを論じています。また、日本の女性解放運動であるウーマン・リブなどの特定の歴史的・社会文化的問題に関する見出しも収録しています。日本語や英語、その他の言語で書かれた学術文献をもとに、各章は特定のディスコースや運動の歴史的発展を簡潔にたどり、それらを地方の政治的・社会的コンテクストに位置付けるとともに、より広いアジアおよびグローバルなコンテクストにも言及しています。

本書をフェミニズム、日本におけるフェミニズム、日本社会などに関心を持つ研究者・研究室にお勧めいたします。

＜Japan Documents Handbook Series：続刊予定＞

■2025 年春以降～2026 年予定

日本における災害研究ハンドブック
Handbook of Disaster Studies in Japan
(9784909286307, Paola Cavaliere, Osaka University and Junko Otani, Osaka University, editors, January/February 2025)

日本のゲームハンドブック
Handbook of Japanese Games and Gameplay
(9784909286529, Rachael Hutchinson, University of Delaware, editor, January/February 2025)

日本のツーリズムハンドブック
Handbook of Japanese Tourism
(9784909286581, Hideto Fujii, Meiji University, editor, March 2025)

Japan Documents

日本映画の音響ハンドブック
The Advent of Sound in Japanese Cinema: A Handbook
(9784909286642, Sean O'Reilly, Akita International University, editor, April/May 2025)

日本仏教における女性ハンドブック
Handbook of Women in Japanese Buddhism
(9784909286482, Monika Schrimpf, Eberhard Karls Universität, Tübingen, and Emily Simpson, Wake Forest University, editors, April/May 2025)

日本の労働慣行ハンドブック
Handbook of Japanese Labor Practices: Changing Perceptions
(9784909286628, Robin Sakamoto, Kyorin University, editor, May/June 2025)

日本における犯罪と刑罰ハンドブック
Handbook of Crime and Punishment in Japan
(9784909286260, Tom Ellis, University of Portsmouth and Akira Kyo, Kwansei Gakuin University, editors, Fall 2025)

日欧関係ハンドブック
Handbook of Europe-Japan Relations
(9784909286543, Lars Vargö, Institute for Security and Development Policy, Japan Center, editor, Fall 2025)

現代日韓関係ハンドブック
Handbook of Modern Japan-Korea Relations
(9784909286697, Mark Caprio, Rikkyo University, and Robert Winstanley-Chesters, Leeds University, editors, Fall 2025)

日本の労働とレジャーハンドブック
Handbook of Work and Leisure in Japan
(9784909286680, Nana Okura Gagne, The Chinese University of Hong Kong and Isaac Gagne, German Institute of Japanese Studies, editors, Spring 2026)

日本の美学ハンドブック
Handbook of Japanese Aesthetics
(9784909286703, Melinda Landeck, Austin College, editor, Spring 2026)

日本建築ハンドブック
Handbook of Japanese Architecture
(9784909286710, Ari Seligmann, Monash University, editor, Spring 2026)

グローバル移民と日本ハンドブック
Handbook of Global Migration and Japan
(9784909286666, Shinnosuke Takahashi, Victoria University of Wellington and Yasuko Hassall Kobayashi, Musashino University, editors, Spring 2026)

部落研究ハンドブック
Handbook of Buraku Studies
(9783909286727, Timothy D. Amos, University of Sydney, editor, Fall 2026)

※以上は予告なく変更される場合がございます。ご了承ください。

シリーズ継続ご注文承ります!! 詳細は弊社まで

日本総代理店 極東書店
〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 https://www.kyokuto-bk.co.jp E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp